



平成 27 年 3 月 10 日

土木・建設関係事業者 殿

宇部市大字善和 187 番地の 13  
中国電力株式会社宇部電力所  
所 長 尾 崎 和 弘



## 送電線付近でのクレーン作業時の事故防止について(お願い)

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は 当社の事業運営につきまして多大のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記につきましては 平素からご協力をいただいているところですが、先日、県内においてクレーン作業中のブームが送電線に接触し、地上で玉掛け作業をされていた方が感電被災するという人身事故が発生しました。

送電線付近でのクレーン使用時には、電線高さや安全な使用方法などについて事前の打ち合わせをお願いしているところですが、今回の事例では上空の送電線に気付いたのが作業の直前であり「注意を払えば大丈夫だろう」との思いから、打ち合わせを実施しないまま作業を開始したことが一因であったと考えられます。

当社としても、送電線パトロール等による周辺工事の情報収集などで事故の未然防止に努めているところですが、突発的なクレーン作業などに対しては完全に把握することが難しいのが実情です。

つきましては、添付資料をご参照のうえ、送電線付近でクレーン作業をされる場合は事前に当社までご連絡くださいますよう、御社社員の皆さま ならびに重機オペレーターをはじめ関係者の方々へご周知いただきますよう、改めてお願い申し上げます。

敬 具

### 【添付資料】

別紙 1 … 送電線へのクレーン接触による作業員の感電事故について

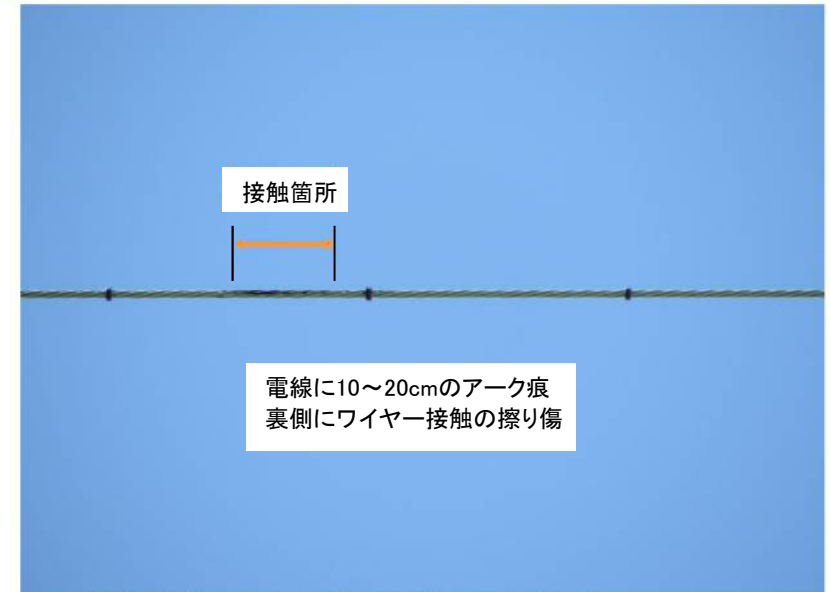
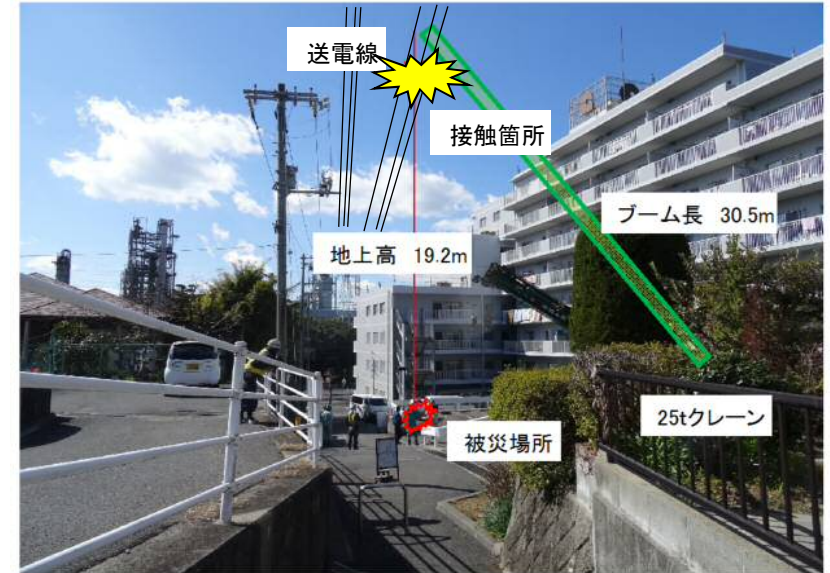
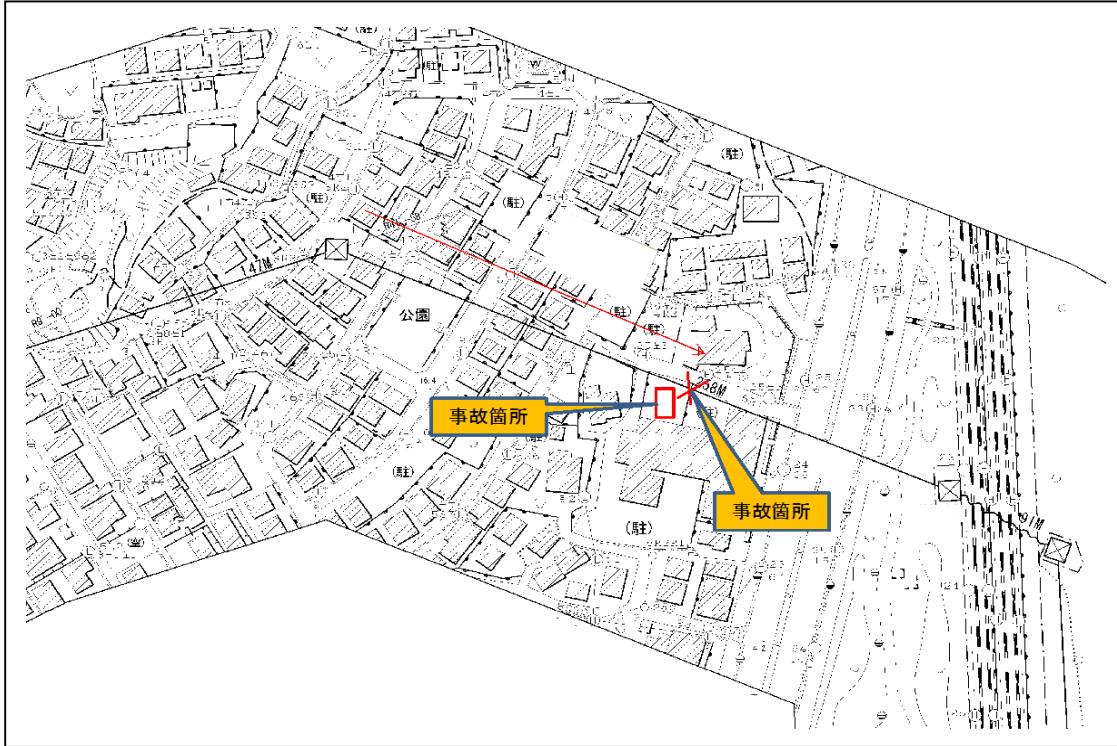
以 上

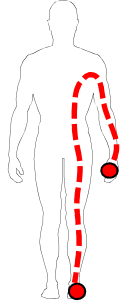
### 【 連 絡 先 】

中国電力(株)宇部電力所 送電課

TEL 0836-62-1818 FAX 0836-62-5731

## 送電線へのクレーン接触による作業員の感電事故について



送電線電圧	6万6千ボルト	通電経路 
被災状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンション屋上の防水工事施工中、クレーンで材料を吊り上げた際に誤ってブームが送電線に接触し、地上で玉掛け作業を行っていた作業員が感電被災。</li> <li>・左手から左足にかけての電撃症※</li> </ul>	
事前連絡等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社へのクレーン使用の連絡なし。</li> <li>・事故発生の3日前に送電線パトロールを実施しているが、その際は工事の兆候は見られなかった。</li> </ul>	

※電撃症…通常の熱傷と違い、傷害の大部分がジュール熱(電流が流れた場合に人体抵抗により発生する熱)により生体内部から発生する熱によって起こる。この温度は5000℃に達し、生体内部の組織が破壊されることから予想以上に深部まで及んでいる場合や、受傷直後は何ともなくても数日してから傷害が明らかになることもある。筋損傷、血管損傷、心停止(心室細動)の恐れがあり、絶縁後も進行性壊死が見られる。主に深部組織が損傷するため、体表からの観察で重症度を判定するのは困難であるとともに、死亡原因の多くは『心室細動』という致死的な不整脈が起こることによるものである。